

周南市庁舎建設検討市民委員会

第11回会議資料

H26. 1. 7

第11回会議 配布資料

庁舎建設検討市民委員会開催経緯	…………… P	1
パブリック・コメントの結果の概要	…………… P	2
パブリック・コメント 意見の内訳	…………… P	3～5
庁舎建設基本計画【素案⇒案】変更箇所	…………… P	6～8
周南市庁舎建設基本計画（案）	…………… 別	冊

庁舎建設検討市民委員会 開催経緯

	開催日	議題ほか	決定事項ほか
第1回	H24.7.24	検討の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ■次のとおり決定 ・事務局作成資料を基に、意見や修正を加える方法で検討を進め、基本構想案、基本計画案を市長に提出する。 ・H24年12月までの4回の会議で基本構想案を、以後H25年12月までの5回の会議で基本計画案を作成する。（進捗状況に応じて変更する。）
第2回	H24.9.3	検討の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ■市民参画の進め方について、市の方針を確認 ・アンケート（10/1～10/19実施。10/1号市広報で折込配布） ・パブコメ（基本構想素案、基本計画素案の2回実施） ・出前トーク（随時対応） ・シンポジウム（基本構想策定後開催） ・会議内容公開（ホームページで公開、重要な事項は市広報にも掲載） ■市のアンケート実施に伴い、会議の開催スケジュールを次のとおり変更することに決定 H24年度中6回の会議で基本構想案を、H25年度中4回の会議で基本計画案を作成する。
		現状と課題	■本庁機能を有する部門が配置されている庁舎の現状及びそれぞれの庁舎が抱えている課題があることを確認
		庁舎整備の必要性	■庁舎整備の必要性を認め、市民の理解を得ながら検討を進めていくことに決定
第3回	H24.10.1	上位計画・関連計画との関連	■市の上位計画・関連計画における庁舎の位置づけを確認
		庁舎整備の理念	■「周南の未来を守る安心安全庁舎」とする案を基に検討したが、庁舎整備を前向きに捉える視点も含め表現する方向で、次回引き続き検討することに決定
		庁舎のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ■6つの理想像を決定 ①全ての人にわかりやすく、利用しやすい、人にやさしい庁舎 ②「安心・安全」の拠点として市民の暮らしを守る庁舎 ③市民協働の拠点として親しみやすい庁舎 ④賑わいや回遊をつなげる、まちに活気を与える庁舎 ⑤行政サービスを機能的・効率的に提供できる庁舎 ⑥地球環境にやさしい環境配慮型庁舎
		庁舎整備の手法	■コスト及び機能の観点から、「全面建替え」が最も優れていることを確認
第4回	H24.11.12	庁舎整備の理念	■市民の安心安全を確保するための災害対策拠点であることはもちろんのこと、交流や憩いの場として市民が気軽に集い、活動できるような、長く親しまれる庁舎としていくことを目指し、『「安心」と「つながり」のまちづくり拠点』とすることに決定
		市民アンケート結果	■市が実施した市民アンケートの結果を確認
		庁舎の場所	■庁舎整備の場所を現本庁舎敷地にすることを決定
		庁舎の規模	■新庁舎配置職員数を約700人と想定して庁舎の延床面積を20,000㎡とする案を基に検討したが、次回引き続き検討することに決定
		事業の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ■公共事業方式で実施することを確認 ■延床面積20,000㎡の場合の概算事業費が約94億円となることを確認 ■合併特例債の活用、基金積立を踏まえた財源の試算を確認 ■H25年度までに基本構想・基本計画を策定、H26年度に基本設計、H27年度に実施設計、H28年度から工事、H30年度に完成するスケジュールを確認
第5回	H24.12.3	先進地視察報告	■岩国市視察（H24.11.26）の報告
		庁舎の規模	■新庁舎配置職員数を約700人と想定して庁舎の延床面積を20,000㎡とし、基本計画で精査することに決定
		基本構想（素案）	■これまでの検討をまとめ「基本構想（素案）」を作成
第6回	H25.3.4	執務環境等調査結果	■市が実施した「執務環境等調査業務」の結果を確認
		パブコメの結果	■パブコメの結果を確認
		基本構想（案）	■パブコメの結果を踏まえ、基本構想（案）を作成。H25.3.21に市長に提出することに決定
第7回	H25.5.27	検討の進め方	■H25年度は、5回の会議で基本計画案を作成することを確認
		配置計画	■4つの配置案を基に意見交換。引き続き検討することに決定
		駐車場	■必要区画数を300台分（来庁者170台、公用車130台）とすることに決定
第8回	H25.7.29	先進地視察報告	■東広島市視察（H25.7.4）及び出雲市視察（H25.7.5）の報告
		配置計画	<ul style="list-style-type: none"> ■前回から1案追加した5つの配置案を基に検討し、配置条件を決定。また、全面的に仮庁舎が必要になるE案は外すことに決定 ・仮設庁舎はできるだけつくらない。 ・周辺に日影の影響がでないようにする。
		導入機能	■今後検討すべき項目を確認。カフェ・レストランについては目的を明確にした上で導入する方向で検討することに決定
第9回	H25.9.9	庁舎の規模	■執務環境等調査結果23,275㎡から執務スペースを削減した20,000㎡を基に検討。資料を補完した上、次回検討することに決定
		配置計画	■4つの配置案を基に検討。景観に配慮することを、配置条件に追加することを決定
		建替計画	■段階整備雄計画を確認。新庁舎建設期間中及び建設後における市民館側敷地の活用方法について、市の考え方の提示を求めることに決定
		事業手法及び設計者選定方法	■事業手法は市直営方式（従来方式）、設計者選定方法は技術提案方式が妥当であることを決定
		維持管理費	■新庁舎建設に伴うランニングコスト削減見込額を確認
第10回	H25.10.11	建替計画（市民館側敷地利用）	■市民館解体跡地に関する市の考え方（新庁舎建設工事期間中の現場事務所、資材置場、臨時駐車場として活用）を確認
		庁舎の規模	■執務環境等調査業務結果からの削減面積の内訳を確認した上で、庁舎の規模を約20,000㎡とすることに決定
		配置計画（先行解体許容範囲）	■設計者の自由度の確保、ワンフロア・サービスの実現、日影配慮、景観配慮の観点から、東本館（一部除く）を含めた範囲までを先行解体することを決定
		駐車場・駐輪場	■駐車区画数を300台分（来庁者170台、公用車130台）、駐輪区画数を320台分（来庁者50台、公用車20台、職員用320台）とすることに決定
		基本計画（素案）	■これまでの検討をまとめ「基本計画（素案）」を作成
第11回	H26.1.7	パブコメの結果	
		基本計画（案）	

周南市庁舎建設基本計画（素案）に対するパブリック・コメントの結果の概要

1 募集期間 平成 25 年 11 月 5 日（火）～12 月 6 日（金）

2 周知方法 市ホームページ、総務課庁舎建設準備室（本庁舎本館 2 階）、情報公開・個人情報保護担当窓口（周南市役所 1 階市民さろん、各総合支所地域政策課窓口）、各支所

3 意見数 5 通 59 件

4 意見の概要及び対応方針（案）

意見要旨		件数	対応方針(案)
1)新庁舎に求めるスペース、使い方について（計 48 件）			
①	にぎわいづくり、周南らしさ、使いやすさにつなげるための意見やアイデア	29	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新庁舎の配置、デザイン、導入機能、必要所室等については、市民の利便性や効率的な行政運営の視点を考慮し、基本設計の段階で具体化していく。
②	スペースの有効利用、コストを縮減するための意見やアイデア	19	
2)市政、新庁舎の運用について（計 10 件）			
①	市民感覚や市民意見を吸収しやすくするためのしくみについての意見やアイデア	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織体制や窓口対応方針等については、全ての方が利用しやすい庁舎となるよう、設計段階に平行して検討する。 ・ 庁舎建設に関する情報発信の方法等を工夫し、今後も市民の意見収集の機会を設けていく。
3)基本計画の体裁について（計 1 件）			
①	基本計画を読みやすくするための意見やアイデア	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修正する。

パブリック・コメント 意見の内訳

1)① にぎわいづくり、周南らしさ、使いやすさにつなげるための意見やアイデア 29件

新庁舎に愛着が持てるよう周りにみんなで木を植える。
ポケットパークは東日本大震災被災地の森にする。
夜間も利用できる公衆トイレを作る。
バス停を敷地内にして雨に濡れずに庁舎内に入れるようにする。
障害者、ハンディキャップがある人用の駐車場にも屋根を付ける。
車寄せも広めにする。2台以上が同時に利用できるように。
世界中から見に来るような美術品を置く。美術品がなくても将来、置けるスペースを確保しておく。例えば宮崎進とか澄川喜一とか、周南ゆかりの美術作家の作品を鑑賞できるようにしておく。
愛着が持てるよう子どもたちの手形で壁を埋めてはどうでしょうか。
建設資材は県内の産品やゆかりの資材、製品をなるべく使う。ステンレス、セメント、木材、みかげ石、プラスチック窓枠、東洋鋼鈑のミラーコートなど
動物園にちなんで動物を建物内外のデザインに生かす。例えば玄関の両側にはスリランカソウのナマリー、ミリンダの像を置く。
市民利用会議室の利用手続きは市民館と同様の簡単なものにする。
敷地内の災害時などのため手押しポンプの井戸をつくる。
市民ギャラリーは市民館で開催されている展示会、作品展などができるように十分にとる。
にぎわい創出のため、利用者目標を50万人に設定してこれに近づくための知恵を出し合う。
市役所(市民館)まつりの開催。
児玉公園、児玉神社などを含めて一体的なパブリックスペースと考えて駐車場の配置などを見なおして使い勝手をよくする。
イペーの木は残してほしい。国際交流をテーマにしたポケットパークにしてはどうでしょうか。
利用者を増やすために市役所(周南市民館)を公民館などの共用施設、分館と位置付けて講座の開催などに積極的に利用することはできないでしょうか。
一階の歩道から見える場所にカフェや休日、夜間も含めて自由に利用できるロビーを配置するのはいいことだと思います。(建物全体は、ザ・モール周南やゆめタウンのような大型SC(市民に様々なサービスを提供することでは共通なので)のイメージに)
広場に子どもが安心して遊べる遊具を置く。その周囲には大人が子どもたちを見守れるベンチを置く。大屋根の下、または中庭の感覚で室内が望ましい。
各階に市民や職員がちょっと会話ができたり、休憩もできるコミュニティスペースを作っておく。(最近の病院の病棟をイメージ)
プライバシーが確保できる相談窓口も必要。(最近の証券会社の窓口をイメージ)
美術品の購入などに市民の寄付を募り、その氏名を書いた銘板を作る。
建物内のあちこちや各部屋に花を生けたり、市民の作品を展示できるスペースを作っておく。
ワンストップサービスについて ・来庁者の移動軽減は良い事ですが、これに合わせてソフト面の改善をお願いしたい。 ・1回の手続きで支払い、受取ができるように(後で書類を自宅に送る事 無く)
ベストな事例が写真入りで示されている。市民はこの様になると見るはず。又、随所に「～検討する」が入っているが、具体的方針が示されているなら「実施する」との表現が欲しかった。完成後計画案と違うと言われかねない。
市民利用会議室について ・現在の市民館機能の利用状況から、部屋数、機能を減少させないようにお願いします。部屋数が計画案では不明。また、市民が利用しやすいように、「2階」に集めてほしい。
C案が望ましいと思う。ワンストップ希望。高齢者や身体の不自由な人にやさしい。多岐にわたる行政需要を考慮して、耐震のための柱を別にして、機構改革にも耐えられる。職員・市民間の面識率向上・情報共有に資し、市民のための仕事ができる。
民営による託児所の敷設・スペース ・子育て機能を充実しないと、優秀な職員を失う結果を生む。 ・各企業・各商店街の近くに位置し、駐車スペースもあり、需要が見込めると思う。 ・駅には成人・学生の居場所づくりが計画されており、高齢者・身体が不自由な方・乳幼児の居場所として、1Fが生かされることを期待する。

パブリック・コメント 意見の内訳

1)② スペースの有効利用、コストを縮減するための意見やアイデア 19件

<p>議会機能の議場について 議場は年に30～40日位しか使用していないと思うので、イス・机等を可動式として、議会で使用しない時は多目的に利用できるスペースとしたらいかがでしょうか。(もったいないと思う。)</p>
<p>ヘリポート・・・本当に必要か慎重に検討が必要。屋上に設置した場合、建屋の構造が強固なものになり、コストが大幅に増加する。ヘリポートの利用形態、利用頻度を的確に想定し、近隣のグラウンドや公園、広場などを使用できるよう、運用面での工夫が必要。</p>
<p>防災会議室・・・他の会議室と兼用、日頃使用しない部屋を設けない(専用の部屋を設けない)</p>
<p>ギャラリー・展示スペース・・・利用者が限られることや、床面積を削減するため、専用ルームを設けない方がよい。ロビーなどの一角に設け、待ち合わせ等で利用する人が気軽に見られるようにすべき。</p>
<p>議会関係・・・一般的に作りが豪華である。議員を特別扱いする必要はない。コスト削減ができる部分である。</p>
<p>執務面積・・・さらに削減し床面積を減らし、事業費削減をするべきである。</p>
<p>耐震安全性・・・庁舎全体を免震構造にすると事業費が膨大になる。耐震構造又は制震構造を基本とすべきである。住民情報などを保管するサーバールームなど特に重要な場所だけ、部分免震などを採用すべきである。</p>
<p>備品関係・・・使える机などは新庁舎でも使うべきである。(見た目が悪いからとかは言っていない。)すべての備品を新調すればかなりの金額になる。</p>
<p>合併特例債・・・借金には変わらない。最小限に抑えるべき。</p>
<p>大会議室には移動式の舞台を用意する。</p>
<p>茶席にもなる和室の会議室がほしい。(ふだんは洋室にもできるようにする)</p>
<p>議会の委員会室は一般の会議室兼用にする。</p>
<p>会議室は執務時間中も貸し出す。</p>
<p>市議会の本会議場は大会議室を兼用にする。</p>
<p>議会機能について ・現在30人の議員だが、平成30年度は減少(25人?)の方向では?議場の減少を ・現在の議員数で電子投票システムの導入は不要(費用対効果) ・全員協議会室—全員が集まるなら、議場を使えば良い。不要ではないか。 ・議会図書館—近くに市立図書館がある。必要最小限にしては、図書館なら市民も閲覧可能です。</p>
<p>新庁舎の規模について ・配置職員数 739人 基本計画は700人です。これを死守してほしい。 ・執務環境等調査結果 20,000㎡を設定しながら、23,275㎡になっている。 ・0ベースから始め、この面積で執務する為には、どうすれば良いか、知恵の出し比べしては。 ・書庫を充実させ、保管期限を設定し移管。(例えば、2年以上の書類は手元に置かず書庫に入れれば、空間が出来る)</p>
<p>新庁舎の配置計画について ・庁舎が何階建か? 明示されていない。 ・庁舎の位置を南側に寄せれば日照問題も解消し、階数が増やせる。そして、庁舎の北側を駐車場にする。</p>
<p>屋上のヘリポートは、不要と判断する。その理由は、付近にある高層マンション等に、爆風の影響を与えかねない。救急救命の目的のヘリポートは、徳山中央病院に確保されており、必要性はないと思われる。大災害等は、緑地公園・永源山公園・戸田の道の駅等広大な場所を必要とする。そこで、確保することになると思う。</p>
<p>市議会大議場の有効活用 ・現在の議場の年間使用率が少ない。建設に当たって議会と検討してほしい。</p>

パブリック・コメント 意見の内訳

2)① 市民感覚や市民意見を吸収しやすくするためのしくみについての意見やアイデア 10件

完成後の運営を含めて市民の意見を反映させるための市民委員会をつくる。

市民館の利用者が中心市街地から逃げなくてもよいよう、早い時期にしっかり話し合う。

指定管理者制度などで庁舎の管理を市民感覚に合ったものにする。

市議会の委員会が開かれる部屋も傍聴席は十分にとる。

市議会の本会議や委員会に使用する部屋は玄関から近い、市民が入りやすい場所にする。(奥まったところや上の階に議会専用スペースを確保することは避けてほしい)

新庁舎の名称を周南市民館にする。

市民が訪れる税務、福祉課の職員の机はすべて市民の方に向ける。(銀行の窓口をイメージ)

カウンターはなるべくやめ、市民と接する場所としての大小のテーブルを置き、職員が市民のいる場所へ来る形にする。(自動車販売会社をイメージ)

建設後の負担について

・1億円-5,600万円=4,400万円 この数字を皆んなが意識するよう表明する。

市民説明会について

・5/18 徳山保健センター参加者3名。これで市民に説明したとは思えない、再度計画して欲しかった。広報不足？ 市民の無関心？

3)① 基本計画を読みやすくするための意見やアイデア 1件

用語の説明が50音順なので分かりにくい。本文には「※番号」で表示しているので、用語解説も「※番号」にリンクした表示にしてほしい。素人が用語の意味を知り、内容を理解するとき、用語解説と本文の往復作業ができるが、知りたい用語の検索に時間がかかる。

庁舎建設基本計画【素案⇒案】変更箇所

変更箇所	変更理由	素案	案
本編 P3	表現の見直し	市民館の貸会議室機能の一部を新庁舎内に配置する。	市民館の貸会議室機能_____を新庁舎内に配置する。
本編 P4	表現の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 案内表示は分かりやすさに配慮し、窓口機能をできるだけ集約して設ける。 相談スペースは、適宜ブース等を設けるなどプライバシーを確保する。 待合スペースは、待ち時間を快適に過ごせるようにゆとりをもって設ける。 ワンストップ(ワンフロア)サービス※40を実現するため、コンシェルジュ※38等の配置を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワンストップ(ワンフロア)サービス※P40を実現するため、窓口機能をできるだけ集約して設ける。また、コンシェルジュ※P38の配置を検討する。 案内表示は分かりやすさに配慮し、窓口機能をできるだけ集約して設ける。 相談スペースは、適宜ブース等を設けるなどプライバシーを確保する。 待合スペースは、待ち時間を快適に過ごせるようにゆとりをもって設ける。
本編 P7	表現の見直し	・周南市が誕生する以前の旧市旧町の歴史や、市の方向性を紹介する情報展示スペースの導入を検討する。	・市政情報や、周南市が誕生する以前の旧市旧町の歴史を紹介する情報展示スペースの導入を検討する。
本編 P8	表現の見直し	「安心安全」の拠点として市民の暮らしを守る庁舎	「安心・安全」の拠点として市民の暮らしを守る庁舎
本編 P8	表現の見直し	・情報収集や伝達を確実に行うために防災情報システム※39や情報通信設備を備え、防災対策室や建設部、上下水道局と連携して対応する。	・情報の収集や伝達を確実に行うために防災情報システム※39や情報通信設備を備える。
本編 P8	誤表記の訂正	・非常照明※39・誘導灯※40の適正配置、蓄電池付太陽光発電装置の設置、非常電源の確保、自家発電装置の設置を検討する。	・非常用照明※P39・誘導灯※P40の適正配置、蓄電池付太陽光発電装置の設置、非常電源の確保、自家発電装置の設置を検討する。
本編 P8	表現の見直し	・庁舎は防災業務の中心や防災中枢となる建築物であるため、大地震の発生時においても建物の主要機能を維持でき、庁舎の被害を最小限に抑えることができる最高水準の耐震性能を備えた施設とする。	・庁舎は防災業務の中心や防災中枢となる建築物であるため、大地震の発生時においても建物の主要機能を維持でき、庁舎の被害を最小限に抑えることができる_____耐震性能を備えた施設とする。
本編 P8	誤表記の訂正	・災害時に市民の安心、安全を確保するために、対策本部機能を備える。例えば、非常用発電や防災倉庫、耐震貯水槽、防災会議室や放送室の整備の検討をする。	・災害時に市民の安心、安全を確保するために、対策本部機能を備える。例えば、非常用発電や防災倉庫、耐震性貯水槽、防災会議室や放送室の整備の検討をする。
本編 P9	パブリック・コメントの反映	・非常時の防災中枢の確保として、市民の安心・安全のために迅速かつ強力な災害対策本部の設置ができ円滑な指揮統制ができるように、防災会議室の設置のほか、情報収集伝達が対応できる電話回線やネットワーク回線等を備えたインフラ整備を検討する。	・非常時の防災中枢の確保として、市民の安心・安全のために迅速かつ強力な災害対策本部の設置ができ円滑な指揮統制ができるように、防災会議室の設置のほか、情報収集伝達が対応できる電話回線やネットワーク回線等を備えたインフラ整備を検討する。なお、防災会議室は、平時においては通常の会議室として使用することを検討する。
本編 P9	表現の見直し	・非常時の防災中枢の確保として、市民の安心・安全のために迅速かつ正確に発信・収集することができる放送室の設置を検討する。地域特性・災害想定等を考慮し、それぞれに合った手段(スピーカーや無線LAN等)で情報を市民等へ発信及び情報収集ができる放送室の設置を検討する。	・非常時の防災中枢の確保として、市民の安心・安全のために迅速かつ正確に発信・収集することができる放送室の設置を検討する。地域特性・災害想定等を考慮し、それぞれに合った手段(スピーカーや無線LAN等)で情報を市民等へ発信及び情報収集ができる放送室の設置を検討する。
本編 P9	表現の見直し	・災害時等に早急に行政機能を再開、復旧させ、市民の安心、安全を守るとともに、業務を継続させることにより、いち早く復興への舵をきることが出来るように、災害等様々な原因により行政機能が中断しないように、_____非常時の出先機関・国、県等と連携を継続させるために、通信手段等のあり方について検討をする。	・災害時等に早急に行政機能を再開、復旧させ、市民の安心、安全を守るとともに、業務を継続させることにより、いち早く復興への舵をきることが出来るように、災害等様々な原因により行政機能が中断しないように、また、非常時の出先機関・国、県等と連携を継続させるために、通信手段等のあり方について検討する。
本編 P10	表現の見直し	・開かれた市庁舎を目指し、市民等で構成する協議会等の会議の開催のあり方について検討する。	・開かれた市庁舎を目指し、市民等で構成する協議会等の会議に使えるように検討する。
本編 P10	表現の見直し	・長く市民に愛される庁舎となるよう、華美でない質実な経年変化に耐える素材選び、コンパクトで機能的な市民に使いやすい庁舎を目指す。	・長く市民に愛される庁舎となるよう、_____経年変化に耐える素材を選ぶとともに、コンパクトで機能的な市民に使いやすい庁舎を目指す。

庁舎建設基本計画【素案⇒案】変更箇所

変更箇所	変更理由	素案	案
本編 P10	表現の見直し	・周南市のシンボルとなり市民の誇りと愛着を醸成、また、地場産業の振興となるような計画とする。例えば、周南市の特徴を表現したデザインや情報スペースの設置、特産品や市内企業の製造品なども新庁舎の資材として活用できるように検討する。	・周南市のシンボルとなり市民の誇りと愛着を醸成、また、地場産業の振興となるよう整備する。例えば、周南市の特徴を表現したデザインや情報スペースの設置、特産品や市内企業の製造品なども新庁舎の資材として活用できるように検討する。
本編 P10	表現の見直し	・庁舎の一部が市民の文化活動及び市民活動の場となるように、老朽化により解体される予定の市民会議室の代替機能として、市民が利用できる公共スペースとなる市民利用会議室を設置する。市民利用会議室に加え、庁内の職員会議室を閉庁時以外に市民が利用できるか検討を行なう。職員用会議室は、セキュリティ管理を容易にするため、ワンフロアに集約すること等の検討をする。	・庁舎の一部が市民活動の場となるように、老朽化により解体される予定の市民館会議室の代替機能として、市民が利用できる公共スペースとなる市民利用会議室を設置する。市民利用会議室に加え、庁内の職員用会議室を閉庁時以外に市民が利用できるか検討を行なう。職員用会議室は、セキュリティ管理を容易にするため、ワンフロアに集約すること等の検討をする。
本編 P12	表現の見直し	・まちの活性化を担う目的・機能を明確にさせた中で検討を行い、岐山通りに面して憩い・にぎわい機能として、例えばカフェ・レストランや学生が放課後に立ち寄れるスペースを設ける。	・まちの活性化の一翼を担うため、目的・機能を明確にさせた中で検討を行う。また、岐山通りに面しての憩い・にぎわい機能を検討する。
本編 P12	表現の見直し	・来庁者の増加やにぎわいをもたらす機能として、お祭り会場として利用が可能なオープンスペースの検討をする。例えば、屋上庭園や展望施設等と関連させることで庁舎そのものの魅力の増加に繋がる。	・来庁者の増加やにぎわいをもたらす機能として、お祭り会場として利用が可能なオープンスペースの検討をする。また、屋上庭園や展望施設等と関連させることで庁舎そのものの魅力の増加に繋げる。
本編 P13	表現の見直し	・行政需要の変化や今後の組織改編にも対応できるよう、小間仕切りのない大部屋執務室やフリーアクセスフロアによりフレキシビリティ※39を確保する。	・行政需要の変化や今後の組織改編にも対応できるよう、間仕切りのない大部屋執務室やフリーアクセスフロアによりフレキシビリティ※P39を確保する。
本編 P13	表現の見直し	・業務を効率的に進めるため会議室や打合せコーナー等のスペース、記者発表、各種フォーラム、確定申告、期日前投票等にも利用できるおもてなしルームや多目的スペースの設置を検討する。	・業務を効率的に進めるため会議室や打合せコーナー等のスペース、記者発表、各種フォーラム、確定申告、期日前投票等にも利用できる多目的スペースの設置を検討する。
本編 P15	表現の見直し	●議会機能〈市民の代表として、市政の発展を担う議会を執り行うための機能〉	●議会機能〈市民の代表として、市政の発展を担う議会を運営するための機能〉
本編 P15	表現の見直し	・市民に開かれ充実した議会機能とするために、市民への親しみやすさ、庁舎全体の調和を優先し、特段に華美にならないよう配慮する。	・市民に開かれ充実した議会機能とするために、市民への親しみやすさ、庁舎全体の調和を優先し、_____華美にならないよう配慮する。
本編 P18	表現の見直し	(自然材料(市内産木材)_____)	(自然材料(市内産木材)の採用)
本編 P18	表現の見直し	(資源の有効利用(照明))	(太陽光採光システムの採用)
本編 P18	表現の見直し	(CASBEE※40_____)	(CASBEE※P40 の導入)
本編 P19	表現の見直し	将来の人口減、職員減を考慮し、建設当初から本庁機能(消防本部を除く。)を全て配置する規模とせず、当面の間は、耐震性を有し、新庁舎の建設場所に近い場所にある徳山保健センターを活用することとし、新庁舎に配置する職員数の想定を739人とする。	将来の人口減、職員数減を考慮し、建設当初から本庁機能(消防本部を除く。)を全て配置する規模とせず、当面の間は、耐震性を有し、新庁舎の建設場所に近い場所にある徳山保健センターを活用することとし、新庁舎に配置する職員数の想定を739人とする。
本編 P23	表現の見直し	・駐車場へは道路から左折で出入できることを基本とし、車両の出入に伴う周辺交通への影響が小さく動線計画となるように配慮する。	・駐車場へは道路から左折で出入できることを基本とし、車両の出入に伴う周辺交通への影響が小さい動線計画となるように配慮する。
本編 P30	表現の見直し	新庁舎の規模は、配置計画の検討を踏まえ、概算事業費試算の基本条件については、下記の通り設定する。	概算事業費試算の基本条件を下記のとおり設定する。

